



2023年6月14日

## 「オリンピック・パラリンピック競技大会（パリ/2024）公式記念コイン」 予約販売のお知らせ

筑波銀行（頭取：生田 雅彦）は、「オリンピック・パラリンピック競技大会（パリ/2024）公式記念コイン」の予約販売を6月19日（月）より開始しますのでお知らせいたします。

今回は、来年2024年7月にパリでオリンピックとパラリンピックが開催されることを祝して、フランス国立造幣局（モネ・ド・パリ）が鋳造する記念コインをご案内いたします。

東京からパリにオリンピックのバトンを繋ぐ「ハンドオーバーコイン」をはじめ、フランスが誇る歴史的建造物にフォーカスを当てた金貨2種類、競技種目がデザインされた銀貨3種類のラインナップとなっており、下記の通り予約販売を開始いたします。

### 記

#### 1. 販売概要

	種類	販売価格	数量
A	200ユーロ金貨〈ハンドオーバー〉	792,000円	限定 500枚
B	50ユーロ金貨〈ハンドオーバー〉	209,000円	限定 300枚
C	50ユーロ金貨〈オペラ・ガルニエ〉	209,000円	限定 300枚
D	50ユーロ金貨〈コンコルド広場〉	209,000円	限定 300枚
E	金貨3種セット	627,000円	限定 400セット
F	銀貨4種セット	70,400円	限定 1,300セット

※いずれも税込価格です。

※各商品特製ケースと発行証明書を付けてお渡しいたします。

#### 2. 予約販売受付期間

2023年6月19日（月）～ 7月7日（金）

※ 数量限定のため、受付期間中であっても販売予定数量に達した場合は、販売を締め切らせていただきます。

#### 3. お引渡し予定日

2023年8月22日（火）以降

#### 4. 販売窓口

当行全営業店（つくばのガマぐち支店（インターネット専業支店）は除きます。）

以上

報道機関のお問合せ先  
筑波銀行 総合企画部広報室  
TEL 029-859-8111



## 商品の一覧

### A. 200ユーロ金貨〈ハンドオーバー〉

792,000円(税込) 限定500枚

品位:99.9% 重量:31.104g 直径:37.00mm 状態:プルーフ



### B. 50ユーロ金貨〈ハンドオーバー〉

209,000円(税込) 限定300枚

品位:99.9% 重量:7.78g 直径:22.00mm 状態:プルーフ



### C. 50ユーロ金貨〈オペラ・ガルニエ〉

209,000円(税込) 限定300枚

品位:99.9% 重量:7.78g 直径:22.00mm 状態:プルーフ



### D. 50ユーロ金貨〈コンコルド広場〉

209,000円(税込) 限定300枚

品位:99.9% 重量:7.78g 直径:22.00mm 状態:プルーフ



### E. 金貨3種セット (B,C,D)

627,000円(税込) 限定400セット

品位:99.9% 重量:7.78g 直径:22.00mm 状態:プルーフ



### F. 銀貨4種セット

70,400円(税込) 限定1,300セット

品位:99.9% 重量:22.20g 直径:37.00mm 状態:プルーフ

- ①10ユーロ銀貨〈ハンドオーバー〉
- ②10ユーロ銀貨〈柔道〉
- ③10ユーロ銀貨〈水泳〉
- ④10ユーロ銀貨〈カイトボード〉





## デザインと解説

### ◆ハンドオーバー(200ユーロ金貨/50ユーロ金貨)

表面



東京からパリへのオリンピック開催都市の“引き継ぎ”をテーマに、男子選手から女子選手へとリレー競技のバトンが繋がる瞬間を大胆な構図でデザイン。女子選手のネイルアートや手の質感なども緻密な彫刻で表現されています。背景には、両都市を代表する「東京タワー」と「エッフェル塔」が重なるように「TOKYO2020」「PARIS2024」の文字と共に描かれています。



裏面



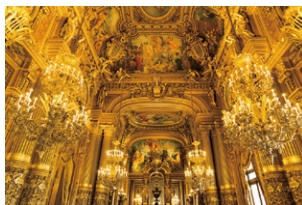
左側に日本国旗、右側にフランス国旗をデザインし、日の丸の円は、右側の大会公式エンブレムへと移動するようにオリンピックのシンボルである五つの輪のグラフィックを形成しています。「RF」は「République Française(フランス共和国)」の略で、中央に大きく額面が刻まれています。

### ◆オペラ・ガルニエ(50ユーロ金貨) ◆コンコルド広場(50ユーロ金貨)

表面



傑作ミュージカル「オペラ座の怪人」の舞台として知られ、1875年に完成したパリを代表する歌劇場「ガルニエ宮(オペラ座)」をデザイン。建物の屋上にあるペガサス像や、荘厳な内装が緻密に描かれています。背景には競技場トラックも刻まれています。



表面



パリ中心に位置する市内最大の広場で、本大会のBMXフリースタイルとスケートボードの競技会場になる「コンコルド広場」をデザイン。19世紀に当時のエジプト国王から贈られた記念碑「オベリスク」の象形文字や周囲の建造物を緻密に表現。地面には競技場トラックがカラージュされています。



共通裏面



オリンピックとして史上初めて競技場外の開会式会場となる「セーヌ川」を競技場トラックに見立てたデザインで描き、ほとりに立つ「エッフェル塔」やパリ市街の風景を緻密な彫刻で表現。本大会のテーマの一つである「スポーツを町の中に」を象徴的に表しています。上部には大会公式エンブレムを刻印。



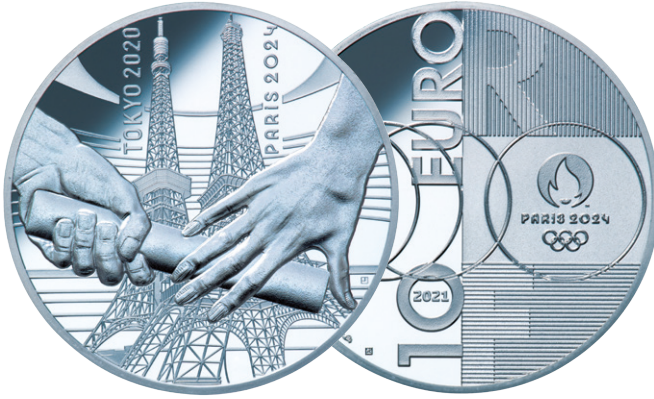


## デザインと解説

### ◆ハンドオーバー(10ユーロ銀貨)

表面

裏面



※金貨の説明をご参照ください

### ◆柔道/水泳/カイトボード

共通裏面



※金貨の説明をご参照ください

### ◆柔道(10ユーロ銀貨)

表面



各競技種目をテーマにした「アスリートが動きの中心にいる」というコンセプトのシリーズ。柔道の背負い投げで豪快に投げ飛ばす瞬間をデザイン。脚の軌跡を描くことで技の瞬発力や躍動感を表現、柔道着なども緻密な彫刻で描かれています。背景には競技場トラックのモチーフ、競技名「JUDO」も刻まれています。



### ◆水泳(10ユーロ銀貨)

表面



各競技種目をテーマにした「アスリートが動きの中心にいる」というコンセプトのシリーズ。水泳のクロールで水中を進む女子選手を横から見たデザイン。手の動きの軌跡を描くことで、力強さと躍動感が表現されています。背景には陸上トラックのモチーフ、フランス語の競技名「NATATION」も刻まれています。



### ◆カイトボード(10ユーロ銀貨)

表面



各競技種目をテーマにした「アスリートが動きの中心にいる」というコンセプトのシリーズ。カイト(凧)を巧みに操りながらサーフボードで海上を走る競技「カイトボード」がモチーフ。女性選手が進む軌跡や海面なども細やかに描写されています。背景には陸上トラックのモチーフ、競技名「KITE」も刻まれています。





(参考)

## 「オリンピック・パラリンピック競技大会(パリ/2024)」について

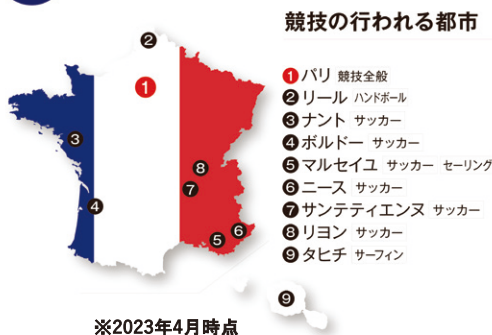
### ■大会概要

パリでのオリンピック開催は通算3度目、前回(1924年)からちょうど100年後という記念すべき大会です。オリンピックは2024年7月26日から8月11日の19日間、パラリンピックは8月28日から9月8日の12日間行われ、パリを中心としたフランス国内9都市が熱戦の舞台となります。「スポーツを町の中に」をテーマの一つとしており、開会式は史上初めて「競技場の外」、パリの中心部を流れる「セヌ川」が舞台となるほか、多くの競技がパリ市内で行われます。



開催期間 **2024. オリンピック 7.26→8.11** **2024. パラリンピック 8.28→9.8**

開催地 **パリ(フランス共和国)**



### ■大会公式エンブレム

「金メダル」のゴールドがテーマカラー。唇のアイコンは、フランス共和国の自由、平等、友愛を象徴する女性像「マリアンヌ」をイメージしたもので、髪の毛は、オリンピックの聖火の炎も想起させる多義図形(複数の見え方がするデザイン)となっています。ロゴの書体は、1910年代半ばから1930年代にかけて発展した芸術運動の「アールデコ」に触発されたものです。



## 「フランス国立造幣局(モネ・ド・パリ)」について

フランスの貨幣鑄造の歴史は、貨幣関係事業を統合したシャルルマーニュ大帝の時代の9世紀にさかのぼります。フランス国立造幣局は、シャルル2世により864年に設立された世界最古の造幣局で、現在に至るまで稼働し続けている最古の企業でもあります。18世紀に建設されたパリの造幣局には、美術館が併設。職人の手作りによる記念コインや勲章、各種装身具などの製作を行っており、その高い芸術性や独創性、デザイン性や技術は高く評価されています。

